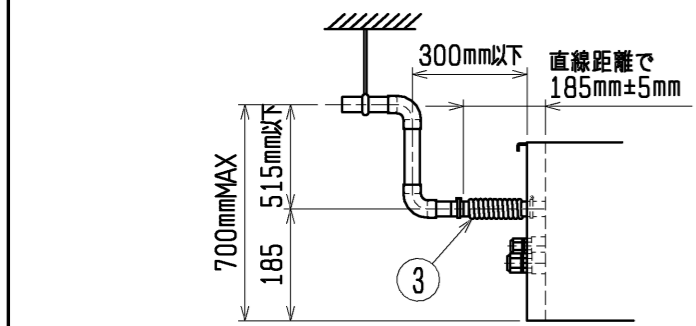
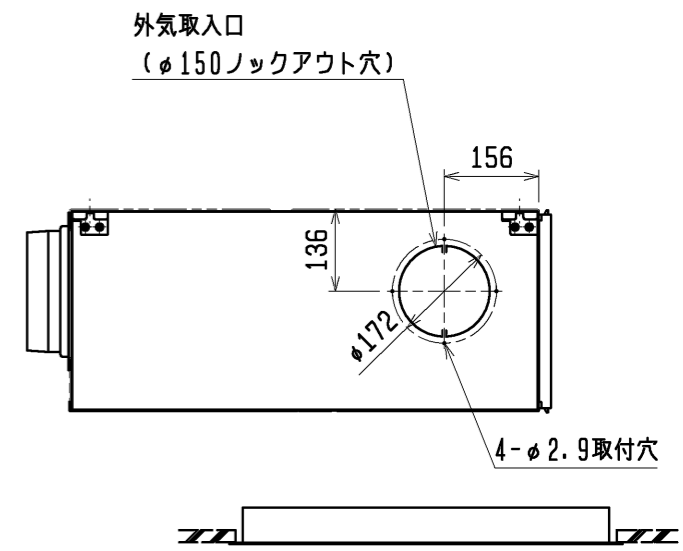
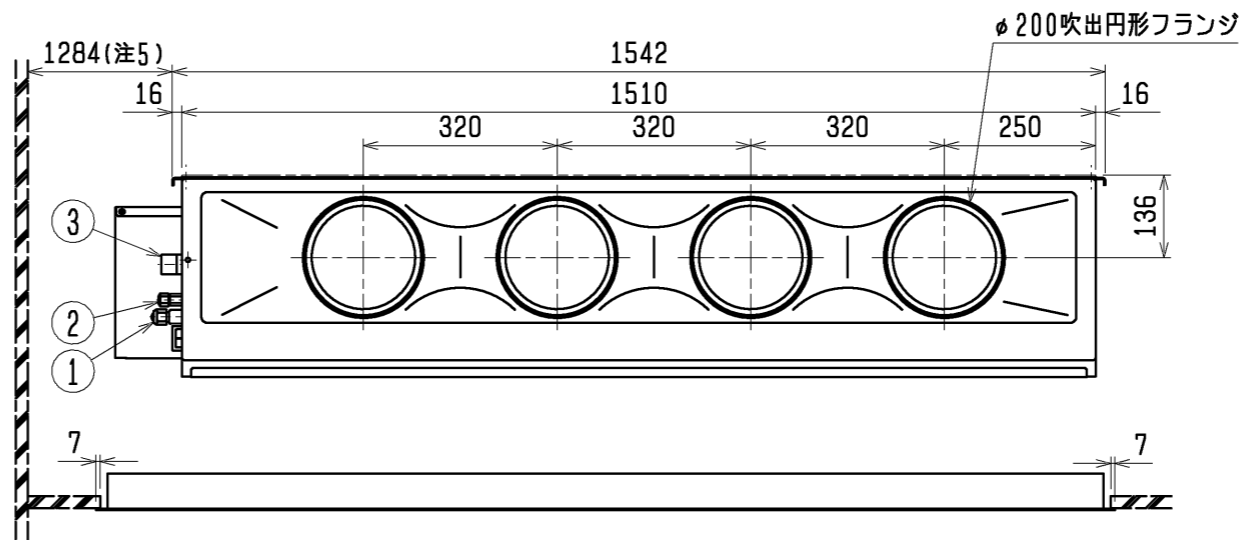
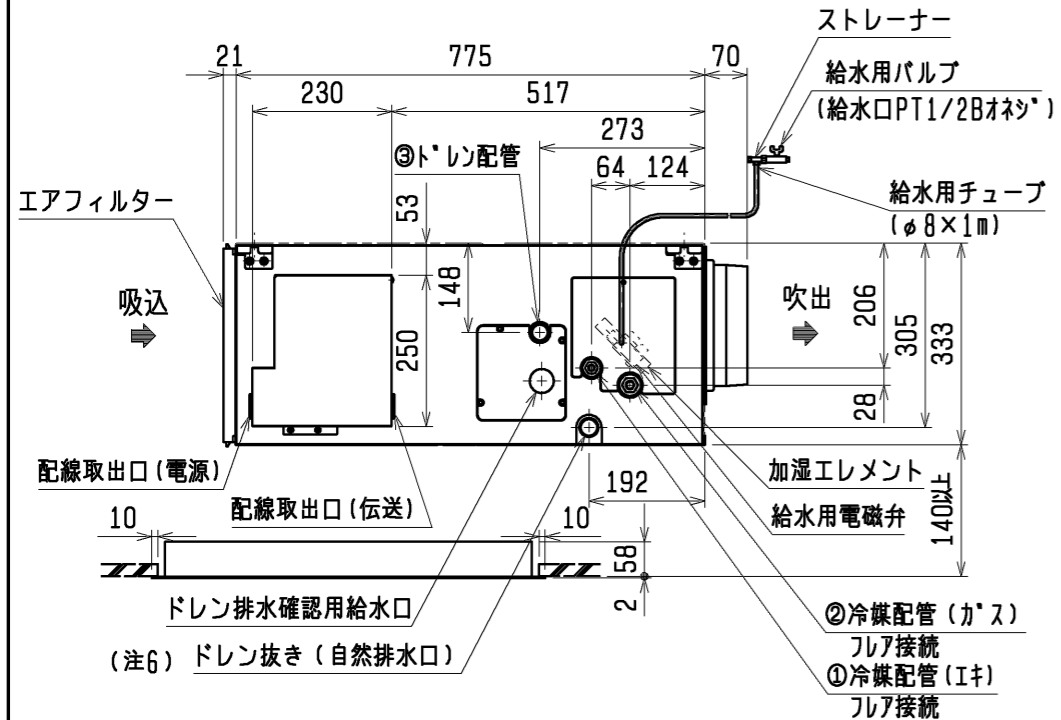
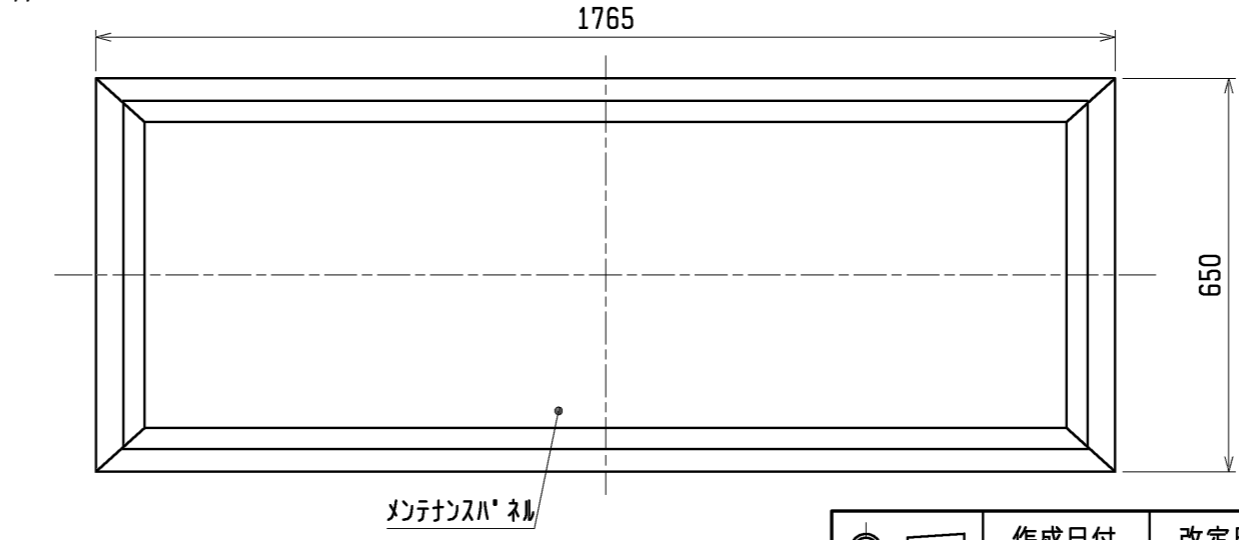


- 注1. 吊りボルトは耐震など必要に応じ、振れ止め用耐震支持部材にて補強を行ってください。  
 注2. 吊りボルトおよび振れ止め用耐震支持部材はM10を使用してください。(現地御手配)  
 注3. 天井材組込タイプの化粧パネルをご使用の場合、天井材組込可能最大厚さは16mmです。  
 注4. 制御ボックスの外付けへの変更が必要です。  
 注5. 寸法1284は、加湿エレメントのサービススペースとして必要ですので必ず確保してください。  
 注6. ドレンアップメカをご使用にならない場合は、自然排水口に付属のフレキシブルホースを接続してください。



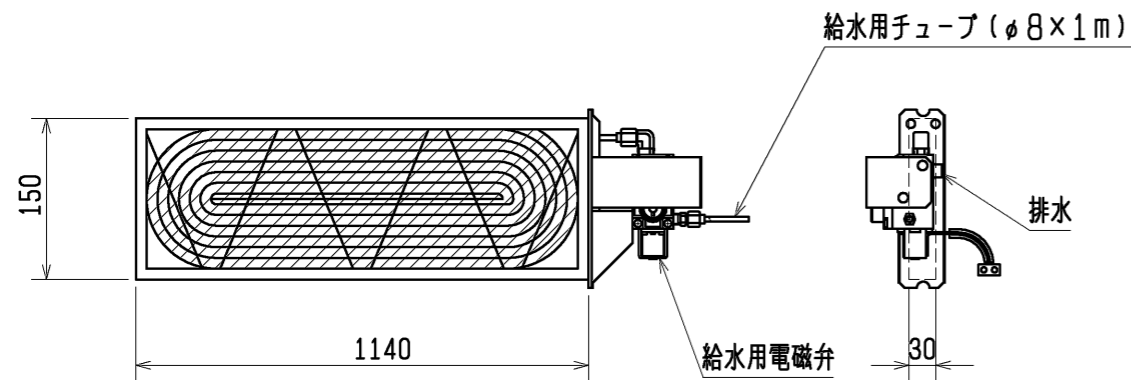
※上図範囲内で付属のフレキシブルホースを使用してドレン揚程の処理をお願いします。



①ガス配管サイズ*	②エキ配管サイズ*	③ドレン配管
φ15.88	φ9.52	ドレンホース VP-25 <フレキ接手 175mm> (付属)

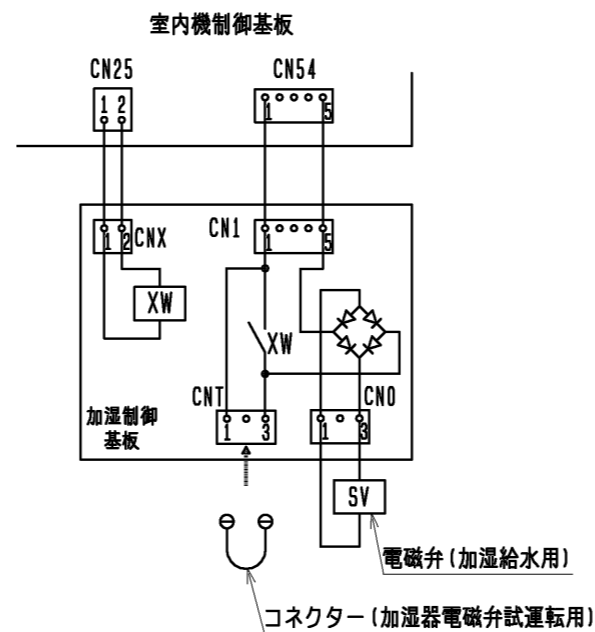
DIM. mm SCALE NTS	作成日付 ISSUED 09-03-04	改定日付 REVISED	TITLE PDFY-P112・140M-E2 インパ'ターマルチエアコン フリーブ'ランツシステム 天井ビ'ルトイン形室内ユニット外形図
	三菱電機株式会社		DRW. NO. WKB94T355
			REV. PAGE 1/2

# 加湿エレメント



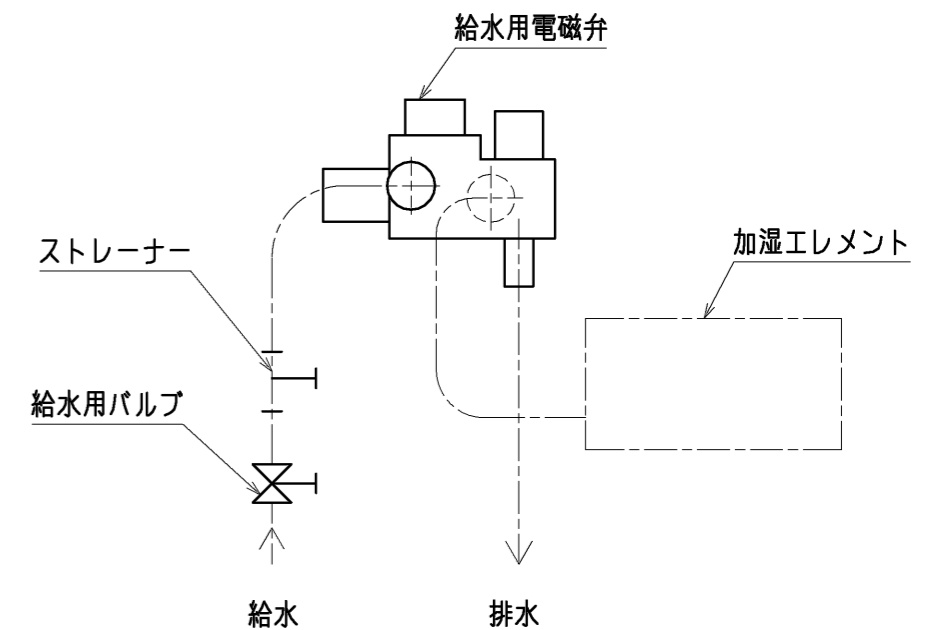
名称	透湿膜式加湿器
形名	PAC-KD19CH
適用機種	PDFY-P112・140M-E2
加湿量	1.4ℓ/h
消費電力	3W
水圧	4.9~686kPa
メンテナンス	本エレメントに関しては軟水装置の設置は不要です。 透湿膜加湿器の平均的な寿命は、一般の上水で使用後5シーズンです。 加湿エレメントは消耗部品ですので、劣化度合いに応じて加湿エレメントの交換をお願いします。加湿エレメントの寿命は加湿能力が初期の80%以下になった場合を想定しています。

# 配線図



加湿器用電磁弁試運転時のコネクターです。  
(挿入状態で電源を入れると連続運転となります。)  
なお、試運転後、コネクターは必ず取り外してください。

# 接続図



<加湿器組込み仕様(後吸込)>

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE
	09-03-04		PDFY-P112・140M-E2 インパターマルチエアコン フリーファンシステム 天井ビルトイン形室内ユニット外形図
SCALE NTS	三菱電機株式会社		DRW. NO. WKB94T355 REV. PAGE 2/2